東京法務局　御中

登記申請書（変更の登記）

令和　年　月　日申請

1 申請人等

ア 申請される方（申請人）	住所			
	氏名	会社法人等番号（　-　-　）		
	資格（本人との関係）		連絡先（電話番号）	

（注）申請人が法人の場合は，「名称又は商号」「主たる事務所又は本店」を記載し，代表者が記名~~押印~~してください。

イ 上記の代理人（上記の申請人から委任を受けた方）	住所	
	氏名	会社法人等番号（　-　-　）
	連絡先（電話番号）	

（注１）代理人が申請する場合は，アの欄とともにイの欄にも記入してください ~~（この場合アの欄の押印は不要です。）~~。

（注２）代理人が法人の場合は，「名称又は商号」「主たる事務所又は本店」を記載し，代表者が記名~~押印~~してください。

2 登記の事由

ア 変更の対象者	□成年被後見人，□被保佐人，□被補助人，□任意後見契約の本人，□成年後見人，□保佐人，□補助人，□任意後見受任者・任意後見人，□成年後見監督人，□保佐監督人，□補助監督人，□任意後見監督人，□その他（　　） （　　）の
イ 変更事項	□氏名の変更，□住所の変更，□本籍の変更，□その他（　　）

（記入方法）上記のそれぞれの該当事項の□に☑のようにチェックしてください。（例：「☑成年後見人　の　☑住所の変更」）

3 登記すべき事項

変更の年月日	平成・令和　　年　　月　　日
変更後の登記事項	

（記入方法）変更の年月日欄には住所移転日等を記入し，変更後の事項欄には新しい住所又は本籍等を記入してください。

4 登記記録を特定するための事項

（本人（成年被後見人，被保佐人，被補助人，任意後見契約の本人）の氏名は必ず記入してください。）

フリガナ	
本人の氏名	

（登記番号が分かっている場合は，本欄に登記番号を記入してください。）

登記番号	第　　－　　号

（登記番号が分からない場合は，以下の欄に本人の生年月日・住所又は本籍を記入してください。）

本人の生年月日	明治・大正・昭和・平成・令和／西暦　　年　　月　　日生
本人の住所	
又は本人の本籍（国籍）	

5 添付書類

該当書類の□に☑のようにチェックしてください。

①□法人の代表者の資格を証する書面（※申請人又は代理人が法人であるときに必要）（□添付省略）（注）

②□委任状，□その他（　　）（※代理人が申請するときに必要）

③□登記の事由を証する書面（□住民票の写し（**欄外注参照**）　□戸籍の謄本又は抄本）

□その他（　　）

④□上記添付書類は，本件と同時に申請した他の変更の登記申請書に添付した。

（注）住所変更の場合，法務局において住民基本台帳ネットワークを利用して住所変更の事実を確認することができるときは，住民票の写しの添付を省略することができます。法務局において住所変更の事実を確認することができないときは，住民票の写し等の送付をお願いすることがあります。

（注）法人の登記事項証明書の添付を省略することができます。その場合，氏名欄に会社法人等番号を記入の上，添付書類欄①の「□添付省略」にチェックをお願いします。ただし，当該法人について，商業・法人登記が申請され，登記の完了前であるなど，登記官がシステム上で当該法人の登記情報を確認できない場合は，添付を省略することができませんので，商業・法人登記申請の有無をあらかじめ確認願います。

※登記手数料は不要です。